



別府市災害ボランティアネットワークを設立しました。



会場でオンラインによるハイブリッド方式で設立総会を開催

- ・別府青年会議所
- ・大分県柔道整復師会
- ・大分県建築士会別府支部
- ・別府商工会議所
- ・別府市民間社会福祉施設連絡会
- ・別府市ボランティア連絡会
- ・別府市福祉協力員連絡協議会
- ・別府市地区社協連絡協議会
- ・別府市民生委員児童委員協議会
- ・別府市自治委員会
- ・別府市
- ・大分県東部振興局
- ・大分県県民生活男女共同参画課 県民活動支援室



大分県建築士会別府支部さまと災害ボランティア活動の連携及び協力に関する協定を締結いたしました。家屋の応急危険度判定を踏まえ、被災者の生活復興にアドバイス等いただきます。

災害ボランティアネットワークは、地震や水害などの大規模災害が発生した場合に行政、社協、地域の関係団体等が相互に連携及び協力し、本会が設置する災害ボランティアセンターの運営及び被災者支援活動を効果的かつ効果的に行うことを目的に、平常時から情報交換や研修、訓練を実施し、連携体制を構築していくものです。現在、他団体とも協議中であり、今後さらに強化してまいります。



ありがとうございます

歳末たすけあい募金

12月1日から開始した歳末たすけあい運動に際し、本会では2年ぶりに街頭募金活動を1日から6日迄、市内各所で実施いたしました。実施場所提供店舗、ボランティア、ご理解とご協力をいただいた皆様方のお力添えで、約52万円の募金が集まりました。大変ありがとうございました。募金は、歳末事業を実施する福祉諸団体やボランティア団体他、子ども食堂等に配分し、活用させていただきます。

実施場所店舗様(順不同、敬称略)
 ・JR別府駅・トキハ別府店・㈱イズミゆめタウン別府・㈱サンリブ(市内マルシヨク各店)・齋藤米穀店・コープ別府店・トキハインダストリー鶴見園店・全日食河野食品・旬の館石垣店・大分みらい信金上人支店・サンストア



飲み物を購入すると売上の一部が赤い羽根共同募金に寄付されるしくみで、全額、本市における地域福祉活動費に役立てられます。



天然坊主地獄さまに
赤い羽根自動販売機を
設置していただきました



はじめませんか! ボランティア

ボランティア活動には、普段得られない「出会い」や「感動」、また、活動を通して多くの人々のつながりも生まれます。“できるひとが・できるときに・できることを”が、ボランティア活動のポイントです。あなたの力を「ちょっとだけ」役立ててみませんか?これからボランティア活動をしたい方・団体、またはボランティアを必要とする人も、まずは、お問い合わせください。

演芸ボランティア

- マジック、太鼓、ギター演奏
- フラダンス、ハンドベル、人形劇 他



災害ボランティア

- 家財の片付けや災害ゴミの搬出
- 支援物資の搬送・仕分け作業
- 災害ボランティアセンターの運営補助 他



子ども食堂ボランティア

- 食堂内の配膳・下膳
- 食事の準備、子どもの見守り 他



ちょいボラ(有償ボランティア)

- 住居内外の環境美化
- 生活用品の整備(約30分以内の活動)
- 庭清掃や家具移動、ゴミ出し 他



行事・イベントボランティア

- 清掃活動・観光、福祉まつりの運営
- イベント運営 他



福祉教育ボランティア

- 幼・小・中学校で実施する車いす体験等の準備やサポート 他



フードドライブ等・物品の寄付

- ご家庭で眠っている食品のご寄贈
「もったいない」を「ありがとう」に変えよう!

頂き物など未使用の食品をご持参ください



介護支援ボランティア(65歳以上の方)

- レクリエーション等の参加支援または補助
- お茶出し、食堂内の配膳・下膳等の補助
- 散歩・外出・施設内移動等の補助 他



令和4年度ボランティア活動保険の加入はお済みですか?

～ボランティア活動中の「もしも…」を「あんしん」へ～

ふくしの保険

ボランティア活動中のさまざまな事故によるボランティア活動者の傷病や賠償責任などについて補償する保険です。ボランティア活動保険は年度単位で、加入の翌日から3月31日までが補償期間ですので、4月1日以降の活動については、新たに加入する必要があります。なお、補償期間が加入の翌日からのため、早めのご加入をお勧めします。また、加入についてのご相談、その他ボランティア活動に関する相談も受け付けておりますので、お気軽にお尋ねください。

- 対象者: ボランティア活動をしている個人・団体の方
- 加入条件: 社会福祉協議会へのボランティア登録が必要
- 補償期間: 令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1年間
- 保険料: 基本タイプ/350円 天災タイプ/500円

※基本タイプは、ボランティア活動中の地震・津波等の天災によるケガには対応していません。
※新型コロナウイルス感染症の対応始めました。
くわしくはホームページをご覧ください。

【問合先】地域福祉班

令和3年度介護支援ボランティア事業 講演会・説明会

笑顔で元気にボランティアのハハで心と脳元気に!



ラフターアンバサダー
大分笑いヨガクラブ
認知症予防ネット大分

代表 モジュンダル由美子 氏

体操とヨガの呼吸法を組み合わせた「笑いヨガ」の教室を県内各地の公民館や高齢者サロンなどで開いています。「笑う事で認知症や軽度認知症障害の予防や改善しよう」という取り組みで成果をあげています。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、定員40名とさせていただきます。状況により中止する場合がございます。

【日時】 令和4年3月17日(木)

講演会/14:00~15:00

説明会/15:00~15:30

(介護支援ボランティア登録等)

【会場】 別府市社会福祉会館 大広間
(別府市上田の湯町15-40)

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、ボランティア活動も以前のようにはなかなかできない状況が続いています。

こころもからだも疲れがたまっている…そんなとき「ワハハで心と脳を元気に」リフレッシュ!! ボランティアへの活力にしませんか? (コロナ禍仕様の笑いヨガです)

入場無料
どなたでも
参加OK!

要予約

【予約・問合先】地域福祉班

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

ご寄付ありがとうございました (1月1日から1月31日まで)



▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・ 3万円 (亡妻 靖子) 餅ヶ浜町……行嶋 幸雄
- ・ 3万円 (亡母 尾野 キミ子) 天間
……………原 年江
- ・ 3万円 (亡父 幸平) 扇山………房前 秀美
- ・ 金一封 (亡父 幸孝) 上野口町……田代 哲朗
- ・ 3万円 (亡夫 宏美) 上平田町……小川 昭子
- ・ 3万円 (亡妻 洋子) 新別府………児玉 俊一
- ・ 3万円 (亡母 タカ子) 古市町……佐藤 節子
- ・ 5万円 (亡母 文恵) 餅ヶ浜町……木本 光紀
- ・ 3万円 (亡母 美恵子) 東荘園……阿部 雅信
- ・ 金一封 (亡母 ヨシ子) 南立石生目町
……………松口 敬明
- ・ 3万円 (亡夫 良一) 桜ヶ丘………二宮 朝子
- ・ 2万円 (亡母 中山 ハツ子) 山の手町
……………村田 明美

▼一般寄付 (敬称略)

- ・ 3万円 (地域福祉の為に)
……………ケアセンターつなぐ
- ・ 17,009円 (荒神様へのお費金を地域福祉の為に)
……………首藤 清江
- ・ 1万円 (地域福祉の為に)
……………青山地区更生保護女性会
- ・ 10万円 (地域福祉の為に) ……肥山 博子
- ・ 8,787円 (売上金の一部とふくし募金箱の浄財を
合わせ地域福祉の為に) ……ら・たんす別府店
- ・ 15,000円 (車いすのお礼として地域福祉の為に)
……………匿名
- ・ 5万円 (地域福祉の為に)
……………別府市新年祝賀互礼会
- ・ 3万円 (乗車されたお客様からのご厚意を地域福祉の為に)
……………みなとタクシー株式会社

▼フードドライブ (敬称略)

レトルトカレー他
5名の匿名希望の方からご協力をいただきました。

法律相談は2022年3月の相談をもちまして、廃止いたします。

道で後見、地域に貢献

問合先
別府市成年後見支援センター
☎0977-73-6070
vol.5

こうけん相談室

おじいさんの物忘れが最近激しくなって病院を受診したら入院になりました。入院が長くなり、これまで立替えていた入院費を、おじいさんの定期預金を解約して引き出そうとしたら、「本人確認が必要です」と言われました。「今、認知症の治療で入院しています」と伝えると、銀行の人から「後見人を立ててください」と言われましたがどうしたらいいのでしょうか？

「認知症」といっても、人によって症状が違いますので、まずは主治医に相談してください。本人の判断能力が不十分又は全くないと診断されたら後見人等の選任が必要となる場合があります。銀行の定期預金の解約や預金の引き出しは、原則として預金者本人の意思確認が必要のため、認知症などにより本人の意思確認ができなくなると「後見人」の選任が必要となります。後見人は本人の心身の状態や生活状況に配慮しながらお金の管理や必要な代理行為を通して本人の生活を守っていく役割を担っています。成年後見制度の利用が必要になる場合は、お気軽に別府市成年後見支援センターにご相談ください。

おめでとうございます!!

令和3年度
ボランティア功労者に対する
厚生労働大臣表彰

このたび、「つるみボランティアグループ」(代表:原田淳子様)と、「緒方征子」様が、永年にわたるボランティア活動に対し、厚生労働大臣表彰及び感謝状が授与されました。これからも、ボランティア活動をがんばってください!!

別府市認知症地域支援・ケア向上推進事業

南小学校6年生
認知症フレンドリーキッズ授業

大分県
初開催!!

VR (バーチャルリアリティ) を使った認知症の方から見える日常生活の一コマの再現を体験し、言葉や文字からだけでは想像しにくい認知症の症状を映像で理解しやすく学ぶ授業です。
グループワークもあり充実した2時間でした。

認知症と共に生きる2022

『大声を出し攻撃的になってしまったら』

日ごろの不満や漠然とした不安などを感じていたり、自分の思いがうまく伝わらず苛立ちを感じていたりすると、叫んだり攻撃的になることがあります。

対応のヒント

- 本人の話をよく聞く
- 別の人に対応してもらう
- 本人が落ちつける環境へ移動する
- ※「人的・物理的環境を変える」
相手の気持ちに寄り添うことが大切
- だます・欺く
- できることをさせない
- 子ども扱いをする
- 怖がらせる・脅す
- 区別する、差別する
- 急がせる
- 理解しようとしな
- のけ者、仲間はずれ など

怒ってしまう理由がわかれば、認知症だから怒っているという事ではないという事がわかります。「認知症だからできないだろう・わからないだろう」という思い込みにより誤ったケアを行っている可能性もあります。

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

地域に活気! 活動に元気! ～地区社協活動紹介～

末広町いきいきサロン(南地区社協)

毎月2回、第2・第4火曜日の午後、紙屋温泉2階で開催しています。サロンでは、皆さんの要望を聞きながら講師を招いて講話を聞いたり、健康体操を行うなどを基本活動とし、暖かくなれば、ノルディックウォークなど外での活動も計画しています。

また、参加者は手先が器用な人が多く、お互いが先生となって手作りマスクなどを作っています。

出来上がった品物は自分達で使ったり、地区のバザーで販売して活動資金にしています。興味がある方には、見学してもらっています。コロナ禍のため事前に連絡をお願いしています。



社協の出前講座で地域での生活支援について「権利擁護」の話の聞いている様子



講座の後、唱歌「富士山」をうたいながら体操をしている様子



赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています

地域のために活動する 栄光園「集いの場くるみ」を紹介します!

「集いの場くるみ」がスタートして、3年が経とうとしています。現在は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため制限をしつつ活動を続けています。今できる事をできる範囲でやっています。とみんながアイデアを出し合っています。

子どもたちに「集いの場くるみ」で過ごす時間を楽しんでほしいとボランティアの方々や活動しております。異年齢の地域の子ともたちの交流を通して子どもたちがつながり、そして大人たちがつながることによって温かい地域づくりに貢献していきたいと考えております。



11月 デイキャンプ



11月 ハロウィン



12月 クリスマス会

※別府市社協は、『別府っ子応援アクション』として子どもを中心とした居場所づくりに取り組む方々を応援しています。また、一緒に応援する企業、団体一般の方を募集しています。詳しくは地域福祉班へ。



3月行事予定

- * 福祉会館・あすなろ館 6月分予約 受付開始 1日(火)～
- * 法律相談 8日(火) 13:00～
別府市成年後見支援センター：要予約
- * 認知症サポーター養成講座 15日(火) 10:00～
社協会議室(社会福祉会館内)：要申込
- * ちょいボラ養成講座 15日(火) 13:30～
社協会議室(社会福祉会館内)：要申込
- * 終活相談 17日(木) 13:00～
別府市成年後見支援センター：要予約
- * 介護支援ボランティア事業 講演会・説明会 17日(木) 14:00～
社会福祉会館 大広間：要予約

◆法律相談は2022年3月の相談をもちまして、廃止いたします。

※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。



温たまさん&だいふくんの 健康の知恵袋

— その41 —



- (だ) 少しずつ暖かくなってきたけど、なんだか元気が出ないなあ。
- (温) 3月は年度末で生活に変化が起きやすいし、仕事も追い込みで体調を崩す方が多いよ。だいふくんも無理してるんじゃない?
- (だ) そうかも。3月は忙しい上に、悩みもあって。
- (温) それは心配だなあ。だいふくんのように、身近な人に相談できるといいけど、なかなか相談できない人は、別府市健康推進課でこころの相談会をしているよ。3月は10日、24日の木曜日になっているけど、参加するには事前に予約が必要になるので、0977-21-2188に連絡してね。出向くことが難しい人は、電話相談もあるよ。3月17日(木)の13:00～16:00の間に、別府市保健センター0977-21-1117に電話してね。アナウンスが流れるので、「1」番を押すとつながるよ。
- (だ) そうなんだ。特に3月はこころの健康に気を付けなければならぬね。新型コロナウイルスの影響で、気分が落ち込んでいる人も沢山いるもんね。周りの人にも教えてあげよう。一人で悩まなくてもいいんだね。



3月3日は女の子の節句、ひな祭り。我が家の?十年前のお人形さまたちは、当然古い品ですが、凛とした綺麗な顔立ちです♥最近では、7段を飾る気力がなくて、お内裏様とお雛様のみをチョコッと飾って楽しんでます! 何気なくお供えしている菱餅の3色は、重ねる順番にも意味があるらしいですね。一番下の緑は新緑⇒健康・長寿。真中の白は純白の雪⇒純潔・清浄。一番上の桃色は桃の花⇒魔除けを表しています。ひなあられ、白酒もお供えして、今年は特に邪気払いをし、健康を願って、ゆったりとひな祭りを過ごしたいです!! (あめ☆ぐみ)

べっぴん社協だより 第335号

編集&発行
社会福祉法人 別府市社会福祉協議会
別府市上田の湯町15番40号
TEL (0977)26-6070 FAX (0977)26-6620
<http://beppu-shakyo.or.jp/>

